



千歳セントラルロータリークラブ

ROTARY INTERNATIONAL District 2510

RIテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」

発行 千歳セントラルロータリークラブ 会長 高木昌人 / 副会長 佐々木俊英 / 幹事 大下和志 / 会報委員会 委員長 小松義徳
 〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4-4 ホテルグランテラス千歳 TEL.0123-26-5788 FAX.0123-25-9112
 Mail.membership-office@ccrc.jp URL.http://www.ccrc.jp Facebook.http://www.facebook.com/chitosecentral

WELCOME 会長エレクト 松坂敏之
 李 英愛 様 2018-20 年度 よねやま親善大使

会長あいさつ 会長 高木昌人



皆さんこんにちは。本日もご出席いただきありがとうございます。
 本日は講師に、よねやま親善大使でありますイヨンエさんをお迎えしております。イさん、ようこそ

当クラブの例会にお越し頂きました。会員一同、心より歓迎申し上げます。

そもそも米山梅吉というお名前は日本のロータリアンであるなら一度は聞いたことがあると思います。当クラブにとってはクラブ創立以来、米山梅吉については比較的関わりは深く、生誕の地である静岡県長泉町の長泉 RC とは友好クラブを締結して 22 年を数え、米山記念館への訪問やお墓参りを重ねてきました。来月の記念館創立 50 周年式典には 15 名で出席を予定しております。

しかしながら米山梅吉の生い立ちに関しては詳しいものの我々ですが、ロータリー米山記念奨学事業に関しては、意外と分かっていない部分が多いのではないかと思います。

米山梅吉の生涯を称え、その偉業を記念して後世に残るような有益な事業を立ち上げようとしてでき、今や国内最大規模の奨学金制度となりました。

例年、クラブとして会員一人頭「2,000 円」×会員数分を「米山奨学普通寄付金」ということで寄付しております。実はそれ以外に「米山奨学特別寄付金」として任意に「2,000 円」の納入をお願いしております。これらは「会費納入のお願い」という請求書の内訳に記載しております。つまり皆さんから毎年お一人 4,000 円を寄付して頂いております。その 4,000 円がどのような事業に反映されているのかを知って頂きたいですし、いつの日かこの事業に、寄付以外にも何かサポート出来ることがないだろうか

例会出席状況 (2019年8月27日)	
会員数	43名
会員出席者数	27名
欠席者数 (内:無断欠席)	16 (0)名
出席率	62.79 %
ゲスト・ビジター出席者数	1名
出席者数総計	28名

前回例会 確定出席率 (2019年8月20日)	
確定出席率 (MU含む)	69.77 %

...そんなことを考えてご参加して頂けたら、と思っております。

本日の例会、宜しくお願いします。

幹事報告 幹事 大下和志

- 地区大会記念ゴルフ大会の運営お手伝いについて参加者以外に午前、午後お手伝いをお願いします。
- 防災講話事業 市内各高校で実施します。
 - 千歳北陽高校
日時：8月30日(金)
集合8時30分、解散9時40分(予定)
 - 千歳高校
日時：9月19日(木)
集合13時50分、解散15時00分(予定)
※ クラブジャンパー着用
- 一般社団法人千歳青年会議所創立 55 周年記念祝賀会出席に対し御礼状が届いています。
- 長泉 RC「計画及び目標」が届いています。事務局でご覧ください。今年度役員名簿がついていますので目を戸通してください。
- 千歳国際交流協会「情報紙エール 8 月号」
- 例会プログラムの変更
 - 10月1日
通常夜間例会「ロータリー農園報告」
担当 社会奉仕委員会

- 11月5日
通常夜間例会「卓話 講師 RI 第 2510 地区ローター財団委員会副委員長、財団補助金・学友委員会委員長 出村知佳子様」
担当 国際奉仕・空港募金箱委員会
- 1月28日
通常例会「未定」オープン例会予定
担当 理事会
- ガバナー月信 8月号
- 米山梅吉記念館館報 秋号

各委員会連絡・報告

国際奉仕・空港募金箱委員会 委員長 岩室秀典



本日例会終了後、空港募金を回収してきましたので選別作業にご協力をお願いしたいと思います。宜しくお願いします。

雑誌委員会 委員長 白木松敏



高木会長率いる我がクラブの活動が情報紙に掲載されています。8月9日ちゃんとさん、我がクラブの寄付と活動内容が掲載されています。8月13日千歳民報さん、8月23日ちゃんとさんに先日、当クラブで卓話をいただいた防災講話事業について掲載されています。全て高木会長の写真です。宜しくお願いします。

8月誕生日祝 進行：幹事 大下和志

誕生日おめでとうございます！

- ☆田口 廣 会員 (8月5日生)
- ☆臼田 暢 会員 (8月2日生)
- ☆四方 信次 会員 (8月21日生)
- ☆入口 博美 会員 (8月15日生) 欠席



ニコニコBOX

進行：ニコニコ箱委員会 委員 齊藤妙子

記事掲載、空港募金選別作業への協力、卓話の御礼、娘さんの結婚、新千歳空港国際線ターミナルビルへ新店オープンなど皆様有難うございました(^^) 高木昌人会員、岩室秀典会員、坂井 治会員、大下和志会員、今井章夫会員



本日のニコニコBOX 合計額	16,000 円
今年度 累計額	116,098 円

本日の例会プログラム

通常例会

「よねやま親善大使

李英愛 (イ ヨンエ) さんを迎えて」

担当/米山記念奨学委員会 委員長 坂井 治

本日の講師のご紹介をさせていただきます。日本に3人しかいないよねやま親善大使イ・ヨンエさんです。皆さんのボックスに講師の略歴を配布しておりますので読んでいただければと思います。卓話終了後、質疑応答の時間にポケットクリーニングとして米山奨学会への募金を募集したいと思います。ポケットクリーニングは本来ポケットに入っている小銭を入れていただくという事ですが、音のないお金を入れていただけると有難いです。



講師プロフィール

2018-20 年度よねやま親善大使

李英愛 (イ ヨンエ) 様

出身：韓国

奨学期間： 2002年4月～2005年3月



奨学期間中の所属大学： 北海学園大学
大学院（博士課程）
世話クラブ： 国際ロー
ター第 2510 地区札
幌幌南 RC
現在の所属： 北海道
米山学友会幹事
韓国ソウル出身。
祥明大学および同大
学院で日本文学を専
攻し、北海学園大学

大学院修士課程に留学。

同大学院博士課程在学中の 3 年間、米山奨学生となる。専攻は日本文化、研究テーマは「日本における植民地知識人の文学的行動について」。

現在、北海学園大学非常勤講師として、日本人学生への韓国語講座を担当。

奨学期間終了後も、世話クラブとの交流に努め、第 2510 地区と韓国第 3700 地区との通訳を 10 年間務めたほか、日韓クラブの橋渡し役として活躍。

2015 年 3 月、世話クラブの札幌幌南 RC がスポンサークラブとなって設立した日本で二番目の衛星クラブ、札幌幌南ライラックローター衛星クラブの創立会員となる（2018 年 12 月末で退会）。

2018 年 7 月より、第 3 代よねやま親善大使として委嘱を受け、活動を開始。第 2510 地区内のクラブを中心に精力的に卓話にまわり、I M の講師としても人気を博している。

卓話

「世界をつなぐ米山学友」

— 未来は信じて進む道 —

第 3 代よねやま親善大使の李英愛（イ ヨンエ）と申します。韓国ソウル出身で、奨学年度は 2002～2005 年、世話クラブは札幌幌南ロータークラブです。韓国の祥明大学日語日文学科に入学し日本語と日本文学を学び、大学院でも日本文学を専攻しました。その後日本に行って日本語を学びたいと思い、北海学園大学に研究生として入学し大学院文学研究科で日本文学を専攻しました。現在北海学園大学と札幌学院大学の非常勤講師（韓国語担当）をしています。去年 12 月までは札幌幌南ライラックローター衛星クラブの会員でした。私は残念なことに退会をしましたが、衛星クラブから独立をして第 2510 地区で 13 年ぶりに 70 番目のクラブとして札幌ライラックロータークラブが誕生しました。衛星クラブでは幹事をやらせていただき、2 年間は地区学

友委員会の委員として貴重な経験をさせていただきました。ロータリアンではなくなりましたが、これから北海道米山学友会の幹事としてより積極的に活動をして行きたいと思います。

ローター米山記念奨学事業とは、日本のローターが作った独自の奨学事業で、34 地区、全地区の合同プロジェクトです。1952 年に事業が始まって以来、一貫して、日本で学ぶ外国人留学生を支援しています。「公益財団法人ローター米山記念奨学会」というのは、この事業を行うために、日本のローターが協同して運営する奨学財団で、財源はすべて皆さんからのご寄付で成り立っています。最大の特徴は世話クラブとカウンセラー制度があることです。学費を支援だけではなく国際社会で活躍できる人材を育成する素晴らしい奨学金制度です。

米山記念奨学事業が始まって 50 年が経ちましたが、累計 2 万人を超える学友がいます。巣立った奨学生のための OB 組織、米山学友会は日本に 33、海外に 9 つあり、巣立った後もきちんとしたネットワークが組織されています。学友の中にはロータリアンになった人が 230 人以上で、日本のローターにお世話になった感謝の気持ちを忘れずに活躍をしています。台湾と韓国の学友会は日本人留学生を支援しており、学友（会）からの寄付金も 3300 万円を超えています。36 年前に創立された台湾米山学友会は去年発生した北海道胆振東部震災の時に学友同士が出し合って多額の義援金を送ってくれました。

「日本のローターの財産」ともいわれている米山学友は日本とそれぞれの国をつないでいます。米山奨学生の時から姉妹地区であった韓国大邱の第 3700 地区との交流の通訳をすることになり、日韓交流の素晴らしさに感動し、この経験はよねやま親善大使へと繋がりました。親善大使になって未だに不安ですが、不安の気持ちを自信に変えないとちゃんと務まらないと思います。皆様のご支援で学ばせていただいたことに感謝しています。札幌が日本の首都だと思っていた私ですが、これから親善大使



として日本全国の地区・クラブを訪問し、米山学友を代表して感謝の気持ちを伝えて、積極的に米山記念奨学事業の理解を深める PR 活動をして行きたいと思っています。ロータリアンや学友との交流を通して「奉仕の精神」を身につけて自分を高めて行けたらと思っています。

謝 辞

会長 高木昌人

イさん、今日は素晴らしい卓話をありがとうございました。私には子供がいませんが、甥っ子がおりまして遠い外国に留学しています。その子自身も不安はあるかとはお思いますが、子を海外に送り出す親御さんの心配も相当なものだと思います。今日はイさんご自身の世話クラブやカウンセラーのご家族との関わりのお話を伺い、改めて米山記念奨学事業の素晴らしさを実感できたと思います。本当にありがとうございました。



次回例会案内

プログラム委員会 委員長 望月秀則

次回9月3日(火)は、**休会**です(定款第8条第1節:祝日に準ずる/千歳神社例大祭)。次々回例会は9月10日(火)、通常例会「地区大会ゴルフコンペ準備例会」です。担当は地区大会ゴルフコンペ実行委員会。開会12時30分。定例会場。宜しくお願い致します。

空港募金箱

例会終了後、今年度1回目となる新千歳空港募金箱の浄財選別作業を行いました。卓話講師のイ ヨンエさんにもご協力いただきました。ありがとうございました。



NEWS & TOPICS

防災講話事業「震災はきっとまた起こる」

8月30日、千歳北陽高校1年生188名を対象に、安平町復興ボランティアセンターの井内聖センター長に講話をして頂きました。想定外の事態の時に、高校生として、何に注意し、何を考え、何が出来るか…大変有意義な内容でした。



SCHEDULE

基本的教育と識字率向上月間 ■秋の交通安全運動「セーフティコール」 ■千歳中央LC創立記念例会 ■米山記念館50周年記念式典 ■地区大会パークゴルフ大会(地区)	
9月	3日 休会 (定款第8条第1節:祝日に準ずる/千歳神社例大祭)
	10日 通常例会「地区大会ゴルフコンペ準備例会」 [担当/地区大会ゴルフコンペ実行委員会(委員長/佐々木俊英)]
	14日 米山梅吉記念館創立50周年記念式典
	17日 親睦 夜間 例会👉「親睦の夕べ in グランテラス」米山梅吉記念館50周年記念式典報告 [担当/親睦活動委員会(委員長 高野 悠)]
	19日 防災講話事業「震災はきっとまた起こる」 [担当/理事会] ※千歳高校訪問 14時~15時
	24日 休会 (定款第8条第1節:同一週に国民の祝日)
	28日 地区大会記念パークゴルフ大会 (恵庭RC)